

2007 年度

科目名 レクリエーション概論	対象学科・学年 文学部コミ3回生 教育教福3回生 人間人社2回生	担当者 亀井 安子
授業テーマ レクリエーションの基礎理論と現代社会におけるレクリエーションの意義を知る。		
授業の概要と目標 広い意味でレクリエーションとは、報酬を得ることを目的としない楽しみの活動すべてをさします。レクリエーションは個人の楽しみだけでなく、他者との交わりの中で人々の生活に潤いを与えるものです。心の豊かさが求められる現在、レクリエーションの重要性と意義について現代社会との関連から理解を深めていきます。またレクリエーション・インストラクターとして必要な知識と技能の基礎を学びます。		
評価方法 授業内容に関するワークシートの提出、テスト、出席によって総合的に評価する。		
テキスト 楽しいをつくる やさしいレクリエーション実践	著者 (財) 日本レクリエーション協会編	出版社 (財) 日本レクリエーション協会編
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. レクリエーション指導者資格について オリエンテーション レクリエーションとは何か 2. 現代社会から見たレクリエーション 3. 余暇生活の現状と課題 4. レクリエーションに期待されているもの ワークシート 5. レクリエーションの歴史 6. レクリエーション支援の基本的な考え方と実際 7. レクリエーション支援のプロセス ワークシート 8. レクリエーション支援の目指すもの 9. レクリエーション支援の特色 10. レクリエーション支援の役割 ワークシート 11. レクリエーション種目についての理論および実践Ⅰ (手遊び・室内ゲーム) 12. レクリエーション種目についての理論および実践Ⅱ (レクリエーションダンス) 13. レクリエーション種目についての理論および実践Ⅲ (グループワーク) 14. グループワーク・コミュニケーションの実際 15. グループワーク 作品発表 ※レクリエーション・インストラクター資格を取得するために必要な科目です。		